

うち…お兄ちゃんのこと、ばり好いとーよ」

（同棲した、いところ一旦デートで満喫しちゃった件）

（■I おはよう、お兄ちゃん）

【遥】

お兄ちゃん、まだ寝てるのかな

【遥】

お兄ちゃん、もう朝ばい。休日やからって、いつまでも寝とったら…
って、起きとったと？

珍しか、いつもはうちが起こすまで、幸せそくに寝とーのに

…ああ、包丁の音が目覚まし代わりになったんやね

なら丁度良かったかな。そろそろ朝ご飯できるけん、早よ着替えてこっちに来んね
…え、あと五分はだーめ。そう言っでぐっすり二度寝しちゃうんやから

…まあ、お兄ちゃんの可愛い寝顔眺めとーの、楽しいけど…
と、とにかく！今日は二度寝するの禁止っ

お兄ちゃん、まさかとは思うけど、忘れとらんよね

スマホのカレンダーと、頭ん中に、しっかり印、つけとーやろ？

ほら、うちはちゃんつけとーよ。…ハートの、印…

うう…なんか、恥ずかしいっちゃけど

うちだけ張り切っとーみたいで、お兄ちゃんは、そげん…
え、お兄ちゃんも、ちゃん憶えとったと？

…あ、ほんとだ。スマホのカレンダーに、印つけとう

うちとおんなじ…ハートマーク…ふふ

もう、寝惚けとっただけ？びっくりしたっちゃけど

はあ…良かった。やっぱりうちとお兄ちゃんは、両思い、やんね
…ん、ちゅっ

言うの遅れちゃったけど、おはよう、お兄ちゃん

今日はお兄ちゃんの大好きな、甘い卵焼き、作っとおけんね
早く着替えて、一緒に食べよ

ふふ。じゃあ、待っとーけんね

【遥】

あ、遅いよお兄ちゃん

もう朝ご飯できとーけん、前に座って

【遥】

くすっ、お兄ちゃんの髪、寝癖ついとーよ。ふふふっ
アンテナみたいに、束になった髪の毛が、びよんって跳ねとる
気づかんかったと？

もー、身だしなみは整えんといかんばい
部屋ん中なら良いけど、今日は外に出るっちゃけんね、
ごはん食べたあとに寝癖直してあげちゃーね
…まずは手を合わせて、いただきます、しようね
お兄ちゃんには、あったかいごはんを食べてほしいけん…

はい、いただきます

今日は焼き鮭とお味噌汁、炊き立てのごはんに、甘い卵焼きだよ
…どう？ 美味しく、作れとる…かな？

ほんと？ 良かったあ

もしかしてうちの作る料理に、そろそろ飽きてきた頃かなあって思ってたんよ
お兄ちゃんのことやけん、コンビニ弁当食べたか、とか、
こつてりしたカップラーメンが良いっ、なんて言い出すっちなかやろかくて
でも、そげなことなかったね

お兄ちゃん、毎日うちの作った料理、美味しく食べてくれて…その、ありがとね
お礼に、これもお約束になっちゃうけど、あーん、してあげちゃーよ

うちの特製、あまーい卵焼きを、はい、あーん

…ほら、ちゃんと口開けて。あーん、っと

…ん？ うちにもくれると？ ふふ、ありがと

あーん…：んう、ん…美味かあ

お兄ちゃんは、どう？ 卵焼き、もっと甘く感じる？

ふふ。甘くて、ドキドキしとるったい

だってお兄ちゃん、顔赤いばい

そげんニヤニヤしちゃって…：ふふ、全然飽きんったいね

うちとお兄ちゃんが、一緒に暮らし始めて、もう二週間も経つとに
はあ…うち、毎日が幸せやな

あの頃は、たまにしかお兄ちゃんに会えんくて…寂しかって思ってたけど
今は、同棲しとーもんね

朝起きたら、毎日お兄ちゃんの顔を見れるし。幸せそうに、にやけとーほっぺたを
指先でつつんつつんできるし

おはようって挨拶して、こうして、一緒に朝ごはんを食べることもできるとよ
当たり前んことかもしれんけど、うちにとっては、毎日が特別なんよ

特に、今日はね。ふふ

朝ごはん食べたら、お兄ちゃんとデートやけん

前に新宿は見て回ったから、今日は原宿！　そしてえ…東京といたらあそこ、やねあの、ばり目立ってータワー！　あ、ツリーかいな

とにかく、今日はうちと色んなところ回って、一緒に楽しもうね

…もちろん、恋人繋ぎで、ね

(■ うちと「一緒にスカイツリー観光ばい」)

【遙】

はあ…人混み、すごかねえ
どこを見ても、人人人…これぞ東京って感じやね
でも、「一番すごいのは、目の前のこれ！」
スカイツリー！ わあ…ばり大きい…

身体を反らしても…んっ…上ん方まで見えんっちゃが！

一体何百メートルあるっちゃろ…お兄ちゃん何人分？ ふふ
今からこんな大きな建物を昇るなんて、全然想像できんなあ…楽しみい
お兄ちゃん、さっそく中にいこ！ さ、こっちこっち

…こっちで、合っとーよね？

あれ、お兄ちゃん、中のエレベーターに乗らんと？

チケット？ スカイツリーって、チケット買わんと昇れんったい
じゃあ、当日券はこの四階で…え？

お兄ちゃん、まさかこの行列…皆、チケットを買うために並んどーと？

ほんとだあ、四十分待ちって書いてお
うう、東京は色んなところで並びすぎたい。バス停にも行列できとーし…
ん、何これ。引き換え券？

なんだあ、お兄ちゃんネットで買っとったんやね。びっくりしたよー
じゃあ、あの長い列に並ばんでも良いったいね。良かったあ

※ナレーション…この後、うちとお兄ちゃんはエレベーターの前にやって来ました。
そこでも人が並んでいて、少し待つことになりましたが、お兄ちゃんと「一緒だから、
ちっとも退屈じゃありませんでした。
やっぱりお兄ちゃんと過ごす時間は、最高やね」

あ、お兄ちゃん。エレベーター来たばい
わ…中綺麗やねえ。薄暗いけど、そのおかげで壁の飾りがきらきらしてお…
あれって、花火を表現してるんよね。お洒落な飾り…

へえ、あれ、江戸切子 えどきりこ っていうたい。お兄ちゃん、詳しかね？
もしかして、色々調べとった？ ふふ、やっぱり
今日のお兄ちゃん、うちのことリードしてくれるけん、ばり頼りになるばい。ありがと

——あ、エレベーター動いとる！ 扉の上にある画面、30メートル、50メートル、70——って、どんどん数字が上がってーけど、そんなに速く昇ってーと？

…すごい。すごいすごい！

昇って音、全然せんのに

2人で、あんなに高い建物を、昇ってるんよね

なんか、実感湧かんなあ

もうあつという間に340……350メートル…

扉、開いたね

ほんとに、こげん高かこまで——うっ！

お兄ちゃん、耳弱いのに、平気なん？ うち…耳の奥がキーンってするっちゃけど…

…耳抜き？ 唾を、ごくんって飲めば治るん？

……ん、んく……っ、はあ……ほんとだ。耳のヘンな感じ、なくなったけど…どうして、

急にそうなったんかな。お兄ちゃん、分かる？

ふむふむ…空気圧の変化で鼓膜が……ま、まあ、難しいことは置いといて

ここが天望デッキかあ…まだ一分も経つとらんとに、こげな高い所に…

確か、350メートルやったよね。でも、いまいち信じられんというか…

あ、お兄ちゃんお兄ちゃん！ あれすごかー！ なんかもう、今日すごいばかり

言ってー気がするけど、ほらあれ、大きなガラス張りの窓！

ぐるーって、どこからでも景色が見えるばい！

行こう、お兄ちゃん

ほんとだあ

あげん大きなビルも、作り物みたいに小さくて……でも、これが東京の景色ったいね

ビルがいっぱい…ふふ。けど、全部ミニチュアっぽくて、不思議な感じするな

遙たち、下から見上げたスカイツリーの、あの出っ張ったところにおるったいね

これが、350メートル……。こんな景色見たの、初めて……。

夜になったら、あちこちに灯りがともって、もっと綺麗に見えるんやろなあ…

あつ。あの大きな川は、隅田川かな

毎年、花火大会とかあるんよね

さっきのエレベーターで見た、江戸切子の花も綺麗かったけど…

いつか本物の花火も、お兄ちゃんと一緒に、見たか？

今年はまだ終わってない…また夏がきたら、二人で見ようね

毎年一緒に、すぐ隣で……

うちの囁き声も、ちゃんと届く距離で…
約束やけんねっ、お兄ちゃん

※ナレーション..お兄ちゃんと二人で、スカイツリーの展望台から、東京の景色を楽しむことができました。それと、素敵な約束もしちゃって、大満足です。…ただ、スカイツリーの楽しみ方はまだまだあるらしくて……」

あれ？ こっちのタッチパネルっぽいのは、なんなん？

東京の景色が映っとーけど…わっ、触ったら大きくなったこれ、面白かー

タッチしたところが虫眼鏡みたいになっとなって、景色をじっくり見れるったいねへえ…建物に合わせて、文字も浮かんでくるんやね…
なんか、未来って感じがするったい！

……あ、この三日月のマークは……わあ、夜景に切り替わったばい素敵い……夜の景色も見てみたかあって思っとなったけど、あっという間に叶っちゃった東京ってすごかあ…何でんあるし、楽しいことも、数え切れんくらい、いっぱいあるよね…

…でもやっぱり一人やったら、こげん楽しめとらんよね
うちの隣には、お兄ちゃんがおらんとね

え、もっと面白いものがあると？ どれどれ？

んー、こっち？ ふふ、うちの手を引っ張っちゃって…今日のお兄ちゃん、男らしかね

え、え、もう着いたん？ 何か面白かもん…ある？ ……ん、足元？
——って、

【遥】

きやああああっ！？ お、お兄ちゃん下あつ、落ちるう！

……ふえ、ガラス？

ほ、ほんとだ。足元、ちゃんある…でもこれ、わ、割れたり、せんよね？
安全だよね？

うう……怖かあ

思わずお兄ちゃんの胸に飛び込んじゃったけど、もう少しこのままで、良か？
足、震えちゃって……え、このガラスの床で、記念撮影？

せんよっ、そういうインスタ映えとかよかけん、別のところで写真撮ろ？
お願い？ お兄ちゃん…

【遥】

はあ…ばり怖かったよお
もう、お兄ちゃんったら意地悪するっちゃけん

……まあ、うちのこと、受け止めてくれたし。

あん時のお兄ちゃん、かつこ良かったけど……
ほんと、ドキドキしたんやけんね
ほら、うちの鼓動、確かめてみ

そ、そういう意味じゃなくて。け、健全やから……胸んところに、左耳を……こうやって

……ね？　うちの心臓、ドキドキ……しとーやろ

うん、怖かったとは、ほんとやけど
お兄ちゃんと一緒やけん、嫌じゃ、なかったばい
こういうところで、いちゃいちゃできたし……ふふ

それにね、こうして、お兄ちゃんとくっ付いとると……落ち着くんよ
お兄ちゃんの温もりと、お兄ちゃんの……匂い
ほっとして……胸のドキドキが、静かになってくる

……お兄ちゃん

これからも、うちんこと、守ってね
さっきみたいに、ぎゅうって、抱きしめて……ほしか

んっ……

ありがとう、お兄ちゃん

……ばり好いとーよ。ふふっ

※ナレーション..お兄ちゃんと密着して、別の意味でもドキドキしていました。
今のままでもばり高いスカイツリーやけど、もっと上に行けるらしくて。

そのためのチケットを買って、二人で天望回廊っていう長い通路を歩くことに。
もちろん、恋人繋ぎの手はそのままです。

……そして、最後は二人で……」

【遥】

ふんふんふん♪

お兄ちゃんと、空中散歩しとるみたいやね

……あ、空中デートの方が合っとーかな、ふふ

この長い通路からも、東京の景色が見れて……

うう、こういう時の気持ちって、何て言えばいいっちゃろ

最高……じゃないし。綺麗、っていうのもちよっと違うし……

やっぱり、すごいくらいしか言葉が出てこんけど……お兄ちゃんになら、伝わっとーよね

二人で、空中デートしとる時の、うちの気持ち

あ、着いたみたいやね

この大きな柱に書いてある数字：451.2、だって。さいこーとーたつてん、ったい未だに、少し信じられんけど…夢じゃ、なかよねだって、うちん右手…こげんあったかかもん。ふふねえお兄ちゃん、ここで写真撮ろつか。せっかく空中デートしたんやし、その記念に

うん、もっと寄り添って…そうそう、笑顔で

…じゃあ、撮るよ

スマホんカメラをタイマーにして…：はい、チーズ

——ん、ちゅっ

ふふ、どうしたとお兄ちゃん？ 顔、真っ赤ばい

はいこれ、良く撮れとーやろ

うちとお兄ちゃんの、ドキドキしちゃう、思い出たい♪

これでもう、忘れられなくなったね、ふふ

(■ うちに似合うかなあ…)

【 遙 】

ここが表参道…で合っとーよね？

原宿も人多くてちよっと疲れちゃったけど、この場所は…少し落ち着くかな
道幅は広くて、歩き易いし、綺麗な街路樹もあって…癒されるんかもしれないね。
正直、竹下通りは観光とか遊びって雰囲気楽しんでさん方が大きかったけど…

今は、お兄ちゃんとデートしとるって感じ、するね
えへへ、お兄ちゃん

ん…。うち、こんなお洒落な通りを、お兄ちゃんと一緒に歩くことできて、嬉しいばい
慣れん、東京の街でも、お兄ちゃん、しっかり案内してくれるっちゃんし
うちの我が儘にも、色々と付き合ってくれて…え？ あそこの、洋服屋さん？

そんな、悪か。うち、こうして歩いとーだけで幸せなのに…良いと？

ありがとう、お兄ちゃん
じゃあ、行こっか。

うちにお洒落な服が似合うか分からんし、浮いちゃうかもしれないけど…

そんなこと、なか？ もう、お兄ちゃんったら、口が上手いっちゃけん
…：ほんとの気持ち…だから？ うう、恥ずかしいやんか…
なんか今日は、お兄ちゃんにリードされっぱなしの気がする…

うちも、負けんけんね。お兄ちゃんのこと、もっとドキドキさせるっちゃけん
楽しみに、しとってね

わあ、ばり明るいお店やね
どれもお洒落な服ばっかで…うちに似合うかなあ

うーん……

あと、洋服ん他に、下着も見ときたかね

実は、今着けてるブラ、少しきつくなってきたとよ……。まだ、育つとるんかな？

誰かさんのせいで。くすっ

…ねえ、お兄ちゃんは、どのブラがいいと？

少し大人っぽい、派手なもの？…それとも、刺繍が入った可愛いブラ…

うち、お兄ちゃんの好きな下着を付けたいけど、どっちが好いと？ねえ、教えて？
んー？ お兄ちゃん、照れとる？

ふふ、こっちの、可愛い方やね

うちも、このブラン方が、好いとーかな。
あんまりセクシーすぎるんは、うちに合わんやろうし

…でも、お兄ちゃんが見てみたいなら、いつか挑戦してみようかな…なんて

…あ、みてみて！このスカート可愛か…
お兄ちゃんも、そう思うと？

うーん、でもちょっと…え、試着できると？

なら…うん、一回、穿いてみようかな

えっと、こっち、たいね

すぐ着替えるけん、側で待ってね

【遥】

…一応、言っとくけど。の、覗くのはいかんよ

ほんとにいい？ お兄ちゃんエッチやけん、覗きたーって思ってるっちゃないと？

あ、そこは否定せんつたい。お兄ちゃんのエッチ。ふふ
じゃあ、ちょっと待ってってね

ん…しよ

ちよっと、恥ずかしい…かな

だって、薄いカーテンの向こうで、服…脱いどーし…
お兄ちゃん…ちゃんと、おるよね？

良かったあ

やっぱり、お兄ちゃんが側におると、安心…するな

ん…はあ

このスカート…可愛いかけど…うう

あーうん、もう、着替え終わったばい。でも…そのう…

いや、似合っとらんとか、サイズが合わんとかじゃないっちゃけど…別の事情があるとううか…

あ、やつ、お兄ちゃーちょっと待つー

くくくっ！

うう…ど、どう…かな

このスカート…うちに、似合っとー？

ん…あり、がと

そう言ってもらえて、嬉しい…嬉しいっちゃけど

このスカート……短くなか？
実は、手に取った時から気になっ……って……ほら、太ももとか、大胆すぎるくらい、見えとーし……

こげな穿いて、街を歩くのは……
あ、人が——ちよっとお兄ちゃん、こっち！ 中に入っ……て！
ばれるけん、靴も一緒に——

【遙】

ふう……間に合っ……た
って、うち……何やっ……とるんやろ
こんな短かスカート穿いとるの、他人人に見られたくなくて……
でも、お兄ちゃんまで、中に隠す必要、なかったっ……たいね

ごめんね、つい焦っ……とって……

うう……話し声、聞こえるね

足音も、すぐ側からするし……恋人、なんかな
仲、良さそうやね……

でも、うちらん方が、距離も近かし……こげん、くっ付いとー……とよ
ほら……。きつと、こんお店の中で、一番距離が近いの……お兄ちゃんと、うち……たいね

【遙】

あ……だーめ

もっ……と小さか声で話さんと、近くにおる人に、聞こえるばい
いくら恋人やけん……って、試着室に二人つきりとか……

もし誰かに気付かれたら、大変やろ

きつと……恋人らしいことし……とったって、思われちゃう……

ど、どげな……こと……で……。分……からんと……？

ん……ちゅっ

……こげな……こと、かな

ん……お兄ちゃん

うち、今す……つこく……ドキドキし……とーよ……

お兄ちゃんも？ ほんと、かいな……

うちん方が、ドキドキし……とー……と思うけん……も……と……と、頬……っぺたに、ちゅー……し……ちやうね
ん……お兄ちゃん、好いとーよ……ん……う、ちゅっ……ちゅ……う……ちゅ……う……ちゅ……

はあ……ほんとに、恋人らしいこと……し……とる
ん……う、ちゅっ、ちゅっ……ん、はあ……

ほんと、こんなところで……ダメ、やのに……ちゅう
はあ……ほった、柔らかい……ちゅう、ちゅう……はあ
ん……お兄ちゃんの心臓、うちより……ドキドキ、しとーね。くすっ
嬉しか……うちんこと、意識……しとーったい
……うちも、そうばい。こんな狭かところで、二人っきりやもん
お兄ちゃんの温もりと、匂いで……満たされて
もう、周りん音なんて、聞こえん
うちん中には、お兄ちゃんしか、おらんよ……
ん、ちゅう、ちゅう……お兄ちゃん、こっち、向いて

【遥】

ふふ……目、合ったね
……お兄ちゃん、ばり好いとーよ……
ん、ちゅう……ちゅう、ちゅう……んう……ちゅうばあ
はあ……唇で、キス、しちゃった。ふふ

【遥】

ねえ、お兄ちゃん……
うち、こんスカートね……やっぱり、外では穿きたくなか
けっこう大胆やし、強い風とか吹いてきたら……
その、下着、見えちゃうかもしれんけん

やけん……このスカートはあ……

【遥】

お兄ちゃんの前だけで、穿くことにするばい。ふふっ

あ……近くにいた人、もうおらんくなったみたいー……ね
少し、名残惜しい気もするけど……今なら、外に出られると思うよ
……ん？ もっと、くっ付いときたいと？
……うちだって、同じばい

でも、大丈夫。この後も、うちとお兄ちゃんは一緒やけん
このスカートを買って、外に出たら……お昼にしようか
都会っばい、お洒落なカフェ……期待しても、良か？

ふふ、楽しみにしとるね
……じゃあ、ちよっとだけ、待ってて
すぐ着替えるけん

【遥】

……またね、お兄ちゃん
今日のデートは、まだまだ続くばい♪

(■ まったりカフェで小休止)

【 遙 】

ん……はあ、冷たくて美味しかー
こっちのパンケーキも、生クリームたっぷり、生地はふわふわもちもち♪
あーほっぺが落ちるっちゃが……
パンケーキは美味かし、飲み物も……
あ、お兄ちゃんのそれ、ラテアート……ったいね？
カフェラテの表面に花の絵が浮いとー……

花びらがハートン形になっとるったい……可愛いー！
いいなあ。うちも一緒に頼んでみれば良かった。
でも、お兄ちゃんこんなお洒落なカフェ知っとーったいね。
雰囲気も落ち着いとして、うち……こういうところ、好いとーよ

……あれ？ けどこういうところって、普通……一人で来んよね？

思い返してみると、スカイツリーん時も慣れとー感じしたし……
もしかしてお兄ちゃん……うち以外のお、女の子と……
えっ、そ、そうたいね、ネットで調べたったいねっ
ごめん……うち、勘違いして、焼き餅……焼いちゃった
それだけお兄ちゃんのこと、好いとーけん……うう
お詫びに、これ……うちのパンケーキ、食べさせてあげる

えー、遠慮せんでも良かって
ただ、他のお客さんもおるけん。少しだけ……こっそり、あーんするね
はい、お兄ちゃん……あーん
どう？ 甘くて、美味しかろ？

ふふ、じゃあもう一口……はい、あーん
これで、お終い

……え、冷たいものが飲みたいと？ 仕方ないなあ……
じゃあ、うちのアイスカフェラテと、取り替えっこせん？
うちも、お兄ちゃんの……飲んでみたかけん
はい、交換ね

ひ、一口……だけやけんね？

ん？ 飲み方って……そのままはい？ ストローを咥えて、ちゅーちゅー吸えば良かよ
さ、どーぞ。うちとの、間接キス……だけどね

あれ、味……分かんかった？

お兄ちゃん、顔赤くなっとーよ……

さっきの洋服屋さんで、間接じゃないキス、したやんかふふ。
じゃあ、今度はうちも……

ん……んう……はあ、あったまる……

これで、うちもお兄ちゃんと、間接キス……できたばい

……お相子、やんね。あはは……これ、意外と恥ずかしいかも
はあ……少し暑くなってきた

……ねえ、お兄ちゃん。この後、何か予定あると？

特にないなら、あとはうちに任せてくれん？

ほら、今日は、ばり歩いたし、汗も……かいたよね

ここよりも、もつとのんびり休めるところがあるけん、そこでリフレッシュしていかん？

あー、どげなところかは、着いてからのお楽しみっていうことで……

全部食べたし、そろそろ出よっか

ん、しょ……

さ、お兄ちゃん。うちの手、握って

【遙】

ん……

今度はうちが、お兄ちゃんをリードしてあげる

ふふ、ドキドキする？ わくわくしちゃう？

……良かよ。期待、しとってね

(■5 お誕生日おめでとう！)

【 遙 】

どう？ お兄ちゃん。綺麗なホテルやろ
カップルが一休みするには、打ってつけの場所なんやって。
…けっこう、前から予約しとったとよ。お兄ちゃんを驚かせたくて…
あとは、お祝い…したかったっちゃんね

…ふふ。お兄ちゃん、今日は何の日か憶えとー？

うん、デートの日でもあるっちゃけど、もっと大事なイベントがあるの、忘れとらん？
もう、うちんことばっか考えてくれるのは嬉しかっちゃんね…
ちゃんと自分のことも大切にしゅうね

あ、来たみたい。ちょっと待って、取ってくるけん

お待たせ。これ、何か分かる？ ただのケーキじゃなかよ

そう、せーかい♪ お兄ちゃんの、バースデーケーキでしたー

ふふ、今日はうちのデートと、うちの大好きな人が生まれた日…

お兄ちゃん、お誕生日、おめでとう！

うちね、ずっとずっと、この日をお祝いしたかったとよ

…生まれてきてくれて、ありがとう、お兄ちゃん

…あれ？ お兄ちゃん、泣いとーと？

えー、ほんとに？ 目に涙浮かんどらん？

…言っとくけど、感動するのはまだ早かよ

この後、うちからの誕生日プレゼントがあるけん

まずは、このローソクの火を消してもらわんと

…あ、せっかくやけん、お兄ちゃんのために、定番の曲、歌うね
すうー、はあ…

ん、こほん

……Happy birthday to you ♪

Happy birthday to you ♪

Happy birthday, dear…… ♪

…おにーちゃん ♪ くすっ

【遥】

Happy birthday to you……♪

改めて、お誕生日おめでとう、お兄ちゃん
さ、ローソクの火を消して…

はい、ふうふう。もうちよつとばい、ふうふう——
え、うちにも消してほしいと？　じゃあ、一緒に——

ふうふう——
はい、これで全部消せたね

……ん？　お兄ちゃんにも、ふーって、してほしいと？

ふふ、良かよ……

【遥】

ふうふう——

どげん、気持ち良かった？
お兄ちゃん、耳弱いけんね

……でも、これだけで満足、せんでよ
今日はお兄ちゃんの誕生日やけん、うちにできることなら、
何でも好きなことしてあげる

これが、うちからの誕生日プレゼントばい

…ほんとは、形に残るもんもあげたかったっちゃけど…
この部屋の予約と、サプライズケーキで……あはは
ということで、プレゼントは、うち……なんやけど

がっかり…した？

そんなこと、ない？　ありがとう、お兄ちゃん
うち、お兄ちゃんの手でほしいこと、何でもするけん。遠慮せんで、言ってね

(■ 足で…マッサージすると?)

【遙】

はい、お兄ちゃん
甘いケーキを、あーん
どうやろ、美味か?

スポンジとクリームの間に、たっぷり苺が詰まってるばい

はい、あーん…

あ、頬っぺたにクリームついとお…今、取っちゃるけんね
ん、しょ…ん、ちゅう

うん、ちようど良い甘さで、美味しかね

ふふ。ねえお兄ちゃん、お願いって、ケーキをあーんするだけで、良かと?
別に一つだけってわけじゃなかつちゃけん、もっとうちを頼ってほしいな

…ん? マッサージ? もちろん良かよ

あーんは毎日やっことやし、少し特別なことをしてあげたかったんよね
マッサージやったら、お兄ちゃんの疲れた身体を癒せるけん、

プレゼントの内容にびったりやし

じゃあ、さっそくベッドの方に…え? 手するんじゃないと? 他の…ところ?
でも、それ以外でマッサージなんて…あ、足!?

え、えーと…。それって、お兄ちゃんの身体を、踏んづけちゃうってことやんね?

ほ、ほんとにそげなことして、良いと? 踏んじゃうちやけど? 足の裏…なんかで

うーん。お兄ちゃんがそう言うなら、足踏みマッサージ、やってみよう…かな
何でもお願い聞くなって言っとーし…

…それに、実は、やり方とか少し知ってるっちゃん
ほら、忙しそうにしとーお兄ちゃんを癒したくて、マッサージん方法とか、
色々調べとったから…

でも、足で踏むっていうのは、見た目的にどうかなって思っと思って

手でした方が、気持ち伝わるみたいな気、するやろ

やけん、足でするマッサージはなしかなくて思っと思ったけど…

お兄ちゃんは、興味あるんやね

うーん…ベッドでするのは、体重掛けにくいし…バランスも取りづらいけん、
するなら床かな

身体が痛くならんよう、毛布敷くけんね

ん、しょ…

はい、まずは身体を右側に倒して、下になる右脚を、マッサージし易いようにしっかり伸ばしてね

…反対の脚は、楽になるよう曲げる感じで…

【遥】

うん、おっけー

じゃあ、足踏みマッサージ……していくけんね
太ももの内側から……んっ

んっ、んう……しよ、ふみふみ、ふみ、ふみ……
うわぁ……ほんとにお兄ちゃんのこと、踏んづけちゃった……

……うう、このマッサージ、やっぱり後ろめたいというか、罪悪感……あるんやけど
だって……大好きな人んことを、足なんかで……

え、もっと強く？ のっぽい感じでって……お兄ちゃん、これはあくまでマッサージばい
そういう、ヘンなプレイとかじゃないけんね
ていうか、これ……マッサージしとーうちが言うのもおかしいけど、気持ち……良かと？

そっか……圧が強くて、気持ち良かったいね
ん、しよ……確かに、手をする時よりも、足ん方が体重掛けられるし、
凝っとおとことか、ほぐれ易いんかな

……ん、んっ

ぐいぐい、ぐり、ぐり……

へえ……足んマッサージって、けっこう楽ちんやね
ん、んっ……最初は、踏んづけることに抵抗もあったけど
お兄ちゃん、気持ち良いみたいやし……こういうのも、悪くなかね

ん、しよ……ふみふみ、ぐりぐり……っ♪

太ももから、膝ん方まで踏んづけて……ん……足首まで
ぐいぐい……♪

あ、体重掛けすぎちゃった？

大丈夫、みたいやんね

……そっか、足の裏って平らやから、指の先で圧を掛けるより、痛くなかったい
なら、もっとうちの足裏で、ぐりぐりしてあげちゃーね。

こうやって、お兄ちゃんの右脚を万遍なく……踏みつけちゃうの

……あ、お兄ちゃん、今ヘンな声上げんかった？
恋人に踏まれて、悦んどるったいね……ふふ

今度は…どうしよーかな
確か、踏みつけるだけじゃなくて、擦りつけるやり方もあるんよね
こうして……

すりすり、すりすり…ってね
さっきまでは上下に踏んどったけど…

足の裏を擦るように、圧を掛けていくやり方もあるったい

足踏みマッサージは、この二つが基本…やったかな
こうやって、圧の掛け方を工夫して、筋肉をほぐしたり…
血の流れを良くしたりするんやって

ん…今度はまた踏みつけて、足の凝ったところを刺激する…と
こんな感じで、踏みつけたたり、擦ったりしながら、太ももから爪先まで、
何度か往復していくばい

ん、しよ…ん、ん…

はい、これで右脚はお終い

…お兄ちゃん、うちに踏まれて、骨抜きになっちゃった？
まだ、左脚のマッサージが残っとーけん、さ、今度は反対側に身体を倒して

【遥】

…じゃあ、こっちも踏んでいくばい

ん…ぐいぐい、ぐりぐり…♪

まずは太ももから、ゆっくり丁寧に、ほぐすけんね
うちの、足裏で…♪

んっ、んしよ、ん…しよ

どう、お兄ちゃん。足の形、よお分かるやろ？
小さくて、熱い感触…その身体で、よく味わってね
ん、んっ……足の先まで、何度も…何度も…♪

ほら、うちに踏まれたところが、ぽかぽかしてこん？
マッサージの効果を意識すると、もっと気持ち良くなれる、って思うよ

…そう、硬くなった筋肉が、だんだん柔らかくなっていくイメージで…
ぐいぐい、ぐりぐり、ぐりり♪

……ん、ふう…

次は、左脚を全体的に擦っていくけんね

んっ……土踏まずを使って、前後に…んっ
ふふ…何かね、足の裏ですりすりしとーと、お兄ちゃんを足で撫でとるみたいやねー…
よしよし、よしよし…ってね

…お兄ちゃん、さっきから動かんで、うちんマッサージを受けて…偉かね
もっともっと、良い子良い子してあげる
……足の裏で、だけど。ふふっ
よしよし、良い子良い子…♪

はあ…こうしていると、あん時のこと、思い出すなあ

ほら、うちがお兄ちゃんの肩を揉んであげたこと、あったやろ
うちとお兄ちゃんが、恋人未満の、ただの仲の良い、いとこやった頃…
あん時、お兄ちゃん…喜んでくれたけん。また、マッサージとかしてあげたいなあって
思っと思ったっちゃけど

…まさか、足でしてほしいとは思わなかったなあ…ふふ
もちろん、これは健全なマッサージやし、足で踏んづけたりするやり方は、
フーレセラピーって言って、効果も指で圧迫するよりも高いとよ
でも、お兄ちゃん…うちに、のっぼい感じであって、注文したよね
それって、ちよっと…違う意味があるっちゃないと？

えー、ほんとに？

最初、うちが足でするん躊躇ったけん、やり易いようにしてくれた…とか？

へえ、そうったい

お兄ちゃん、今度はうつ伏せになってくれん？

【遥】

うん、ありがと

これで……

腰の辺りも踏んづけられるったい

ぐいぐいって…ふふ

お兄ちゃん、ほんとうちに、こげなことされたかったっちゃろ？

…誤魔化さんでも良かよ。年下の恋人に、足で踏まれたかったっちゃろ？

ふふ、お兄ちゃん…すけべって言うよりは、変態、かな

でも、うちはそんなお兄ちゃんのこと、ばり好いとーよ

ほら、背中からお尻の方も、ん、しょ……気持ち良くなってるね

うちの足裏で、隈なくマッサージしちやる……ん、ぐりぐりい……ん、ふう…
うちの感触、全身で感じてね…

これで、全部お終いはい
ふう……足踏みマッサージなんて初めてやけん、うちもつい楽しくなっちゃった…
ごめんね、お兄ちゃん
けっこう盛り上がっちゃったりしたけど……気持ち、良かった？

ありがと…。たまにはこういう、刺激的…？ なのも良かね
なんか…うちもお兄ちゃんも、新しい一面を知れたけん。ふふっ

(■ 耳かきと炭酸綿棒ばい！)

【遥】

うちの膝枕…落ち着く？

そっか、良かったあ

…うちの太ももの上で、お兄ちゃんの頭を…
なでなで、なでなで…

お兄ちゃんの髪の毛、さらさらしとって…気持ち良か

…よしよし、よしよし…

さっきは、足でなでなでしちゃったけど…

やっぱり、手で撫でた方が、優しい感じ、するったいね
うちの気持ちも、お兄ちゃんの心に、伝わると思う…

ん？ 次は、耳かき、してほしいと？

…良かよ。そう言うと思って、道具…用意してきたっちゃん

お兄ちゃん、うちの耳かき、大好きやもんね

休みん日は、いつも耳掃除して…って頼んでくるし

…でも、あんまりやり過ぎるのも耳に良くないけん、最近は無沙汰やったっちゃんね
きつと、耳垢が良い感じに溜まってるんやないかいな…ん、どれどれえ…

右耳の中は…

あ、見えるよお…

奥の方で、カサカサって、しとる

うちに取ってほしくて、こんなに集まってくれたんかな…なんて

……カリカリ、カリカリ

……カリカリ、カリカリ

はあ……久々の、耳かきやね

前した時よりも、気持ち良くお掃除できとお？

癒されるったいね…

うちも、お兄ちゃんの温もりを感じられて、ほっとするばい
不思議…やんね

お兄ちゃんの耳をお掃除しとると、うちまで、癒されるっちゃん
ふふ……カリカリ、カリカリ

…カリカリ…カリ、カリ…

次は、深いところを…ん、しょ…

ん…かきかき、かきかき

…かきかき、かき…かき

はあ…幸せ

実は…うち、お兄ちゃんの耳、ばり綺麗にしたかったよ

でも…あんまりやり過ぎちゃ、耳ん中、傷つけちゃうやん？

やけんね、お兄ちゃんだけじゃなくて…うちも、我慢しとったんよ

ほんとは、膝枕しながら…お兄ちゃんの、頭の重さを感じて。一緒に、くつついて
いっぱい…いっぱい…隅々までお掃除してあげたかったと

うちも…お兄ちゃんの耳かきするの、大好きやけん

今が、とっても、幸せ…

ん…かきかき、かきかき…

かきかき…かきかき…

ん…はあ…んう…ん…

はい、耳垢取ればい

今度は反対の耳を…って、思うっちゃろ？

今回の耳かきは、一味違うばい

お兄ちゃんに、もっと癒されてほしいけん、少し珍しいもの、持ってきたんよ

…ん？ 先っぽがふわふわした…ああ、梵天は違うけんね。別に珍しくもなかる？

うちが持ってきたのは、耳かき棒の他に、まずはこの綿棒

先が細くなっとって、耳垢を押し込みにくいだよ

そして…これ、耳垢水 べこうすい と言って…本当は耳垢が乾燥しとる人や、
奥にくっ付きちゃって、取れにくい時に使うっちゃけど…

綿棒を耳垢水に浸して耳掃除すると…ばり気持ち良いとよ

うちは、炭酸綿棒って呼んどーよ…耳の中に触れると、しゅわしゅわするけんさ

ふふ、ほんとばい

そういうタイプの耳垢水で、最後の仕上げや、耳ん中をすっきりさせるためにも
使うとよ

ちよっと、準備するけんね

まずは手のひらに垂らして…人肌に、温めるったい

いきなり綿棒につけちゃうと、ひんやりしとって、耳ん中が冷たくなるけん

…ん、このくらいでいっかな

あとは手のひらの耳垢水に先っぽを浸して…はい、炭酸綿棒のできあがり
これを、お兄ちゃんの耳の穴に…ん

……しゅわしゅわゝ
ふふ、どう？ 本当に、耳ん中がしゅわしゅわするやろゝ
……うちも初めて試してみた時は、炭酸の弾けるような音が、すぐ側で聴こえて……
ちよっと驚いたけど
すぐに、慣れてくるけんね

……ほおら

しゅわしゅわゝ……しゅわしゅわ……
しゅわしゅわあ、しゅわしゅわしゅわあ……くすつ
耳ん中をくすぐられとるみたいで、気持ち良かろ
このしゅわしゅわ感……っていうんかな？ だんだん癖になつてくるよお……

お兄ちゃんの敏感な、感じ易い耳には、少し刺激があるかもやけど……
耳ん奥で何度も、ぱちぱち弾けとーうちに……こしよばいのような気持ち良さが、
止まらんくて……抑え、られんくて……

気づいたら、炭酸綿棒の……膚になつとーよ……
ほらね、ぱちぱち……しゅわしゅわあ……

……右耳は、これでお終い
炭酸綿棒のおかげで、細かな耳垢まで取れたばい

……次は、反対側をお掃除するけん、うちん方に顔を向けて

そう、左耳が上にくるように……

【遥】

ん……この体勢、お兄ちゃんと……見つめ合えちゃうね
ふふ……うちに耳かきされて、頬が緩んだ……幸せそうな顔、たくさん見せてね

ん……んう……

浅いところから、丁寧……ん、しょ……

カリカリ……カリカリ

……カリカリ、カリカリ……

お兄ちゃんの左耳も、うちが一人占め……ふふ

カリカリ……カリカリ

普段は見えん、耳の色んなところに触れて……
優しく……そおと……探し物をするんよ……

ここかな……こっちな……って
見つけたら、奥に仕舞わんよう……また、そおと……
優しく……手前へ……

カリカリ……カリカリ
……カリカリ、カリ……カリ……
まずは小さな耳垢から……だんだん、奥ん方も……
ん、しょ……ん……

かきかき……かきかき……
自然と溜まった耳垢が、どんどん掻き出されて……耳の外へ……
一つ……また一つ……耳の穴を転がって……綺麗に、なってくね
奥のこしょばいとこに、耳かきの匙が触れて……

ふふ……お兄ちゃんの頬、緩んできたばい
うちの大好きな、幸せそうな……お兄ちゃんの寝顔

はあ……うちも、幸せ
こうして耳かきしとーと、時間の流れが、じわーって……
時計の秒針も、うとうとしとーみたい……二人だけの、穏やかな時間
ん、はあ……

かきかき……かきかき
……かきかき、かきかき……

ふう……あとは、仕上げの炭酸綿棒かな
まずは耳垢水ば手のひらに……

ひんやりしすぎんよう、あつためて……

んー、こんくらいかな

……お兄ちゃん、左耳にも、炭酸綿棒入ってくばい……

しゅわしゅわ、しゅわわあゝ♪
左の耳も涼しくなろうね、ふふ

どげん？ 耳ん中、気持ち良か？
しゅわしゅわばちばち、泡が弾けるみたいな感覚……奥ん方まで、味わってね
ん、しょ……炭酸のしゅわしゅわを、深いとこまで、満たすよう……んっ……

左耳も、すっきりしてきたかな？

…しゅわしゅわ、ぱちぱち
しゅわしゅわ、しゅわわあゝ♪

細かな耳垢も、どんどん剥がれて、綺麗になつくばい…
涼しい炭酸の音色で、耳ん中はもちろん…心もすっきり癒されてね

…ん、はあ……

最後に、綿棒をくるっと回して…耳いっぱいの、しゅわしゅわを……

はい、これで左耳んお掃除も、お終い
今回の仕上げは、ちよっと不思議な感じがしたと思うっちゃけど…気に入ってくれた？

ふふ、ありがと

お兄ちゃんがしてほしいなら、また…してあげるけんね
じゃあ、次のお願いは……

このまま、寝ときたいと？

そっか、たくさん歩いて、疲れたけんね

うちも…お兄ちゃんの側から、離れたくないし…

このまま…寝ちゃおっか

頭…撫でるね

よしよし、よしよし……

……お兄ちゃん

うち、これからお兄ちゃんと、一緒…やけんね

ずっと…ずっと……

お兄ちゃんの隣には、遥がおって……うちん隣には、お兄ちゃんがおってくれる…

もう、時々じゃ…なかよ

朝…目を覚ましたら、大好きな人が、側におって

目を開ける前も、気持ち良さそうな寝息が、耳に届いてる…

そんな日が、毎日…ずっと、続くと

……いつか、それが当たり前になっても…うちん気持ちは、変わらんよ

…愛おしいって、思う

……お兄ちゃん。……愛しとーよ

……っ、お兄ちゃんも、同じ気持ちで…

ああ……大好きな人と、気持ち繋がるのって…

……愛し合うのって……あったかい…ね……

ん……すう……すう……すう……ん……ふふ……すう……

すう……すう……すう……

(■ 二人の家に……)

【遙】

ん……すう……すう……すう……
すう……ん、ん、あ……
もう、朝あ？ お昼、かな……？
あ……ふふ、お兄ちゃんも、今起きたと？

え、さつき……？ ということは、お兄ちゃん、うちの寝顔、見とったと！？
ううう、すごく恥ずかしいっちゃけど……
むう……可愛い、って余計に顔……熱くなるやんか……

もう、明日はうちが先に起きるけんね
そして、お兄ちゃんの可愛か寝顔を、じっくり見返しちやる。ふふ
じゃあ、そろそろ起きよっか

……と、その前に。……ん、ちゅっ
おはようのキス、まだしてなかったけん、ね
一緒に起きよ、お兄ちゃん

【遙】

んっ、んんうう！ はあ……
昨日は、あの後……一緒に寝とったんやね
ああ……ばり楽しかったあ……お兄ちゃんと、一日中デート……ふふ
お兄ちゃんも、最高の誕生日に……なった？

そっか、ありがと
……ほんとはこのまま、もっとゆっくりしたかつちゃけど……そろそろ、時間やし
帰る支度、しよっか

ええと……うちの鞆は……あ、これ？
スカイツリーで買った、ノートばい
この中に、今日の思い出……書こうかなって思っ
……あ、そうだ。お兄ちゃんも書いて、見せ合いつこせん？

ふふ、じゃあ、家に帰ったら……ね？

【遙】

お兄ちゃん、家に帰るまでが、デートやけんね
ほら、もっとこっちに寄って

ふふ。東京にはたくさんカップルがおるけど、うちらが一番愛し合っとなりして……

……あ

あの家族連れ…赤ちゃん、おるね
ちっちゃかお姉ちゃんと…男の子、かな？
ベビーカーに乗ってて、あいらか……

ん……こういうのも、良かね

とっても幸せそう……

ふふ、お兄ちゃん、うちらも負けてられんね
家に帰ってから、もっと…愛を深めんと

そしたら、きっと……いつか、もっと特別な関係に……

え？な、何でもなかよ！

さ、一緒に帰ろ、お兄ちゃんっ

…二人だけの家に、ね？

(END)